



甲斐市立双葉中学校  
学校だより 第13号  
平成29年 1月11日  
発行 長田 靖

## 3学期スタート 酉年は夢や目標への挑戦の年

昨日(10日)から3学期が始まりました。3年生は到達度検査のため、三連休前の6日(金)に一足早くスタートでした。昨年中は双葉中学校へのご支援ご協力を賜り、大変ありがとうございました。

### 3年生テスト風景(6日, 3組) →

元旦の夜明けに鳴く一番鶏のことを「初鶏」と言うのだそうです。幸運を呼び、豊かな実りををもたらすものとされています。酉(とり)年である本年は、新たな夢や目標へ挑戦する好機であり、それが実を結ぶことを知らせているのかもしれませんが。双中生の成長のため、本年も職員一丸となって頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



昨日の始業式では、全校生徒のつくる儀式に相応しい雰囲気の中、学年代表の生徒が3学期の抱負を述べました。3人とも、しっかりとした決意が感じられる立派な発表でした。

- ◇ 今年の目標を“凡事徹底”にした。1年生の3学期は2年生になる準備の時期。当たり前のことを当たり前にできるようにして、土台をつくりたい。充実の日々となるよう、目標を意識して生活していきたい。<1年：輿石くん>
- ◇ 行事などを通して見えてきた学年の課題に向き合い、努力したい。4月から3年生、未来に向けての大切な準備期間になる。双中の最高学年になる自覚を持ち、意識を高くして生活していきたい。<2年：小島くん>
- ◇ 今まで卒業生としての自覚が足りなかった。志望校を近づけるためにも自主学習を大切にしたい。また、教育を受けられることに感謝したい。卒業してから出身校を誇りにできるように、伝統を引き継ぐ努力をする。<3年：白須くん>



代表の生徒だけでなく、446名の生徒1人1人が

3学期や新年の抱負を持っていることと思います。「初心忘るべからず」の諺がありますが、この節目に志した意気込みを忘れることなく、粘り強く取り組んでほしいです。

なお、終業式後、生徒会役員選挙の当選証書並びに新生徒会役員の任命式が行われました。

さらに、3年生からは上のような力強い「卒業宣言」の発表がありました。

### 卒業宣言

- 一 双葉中生として爽やかなあいさつ、美しい玄関づくりをもう一度見直し、自ら実践し、みなさんに託します。
- 一 自信を持って社会への一歩を踏み出すために、自分の行動に責任を持ち、何事にもチャレンジしていきます。
- 一 支えてくれた人への感謝の気持ちを合唱に込め、聴く人の心をふるわせる歌声で体育館をいっぱいにし、気持ちをみなさんに伝えます。
- 一 私たちを育ててくれたこの学び舎を、心を込めて綺麗にしてみなさんに渡します。

## 寒い日をいかに過ごすか …大事にしたい自己管理の力

ニュースや天気予報で「冬日」とか、「真冬日」という言葉をよく耳にします。反対に、夏の時期は「真夏日」や「猛暑日」、さらに「酷暑日」という言葉が繰り返されていました。

気象庁の説明によれば、「1日の最低気温が0℃未満の日が冬日」で、「1日の最高気温が0℃未満の日が真冬日」とのことです。この冬日や真冬日という言葉が最も出てくるのが1月、ということです。



また、寒さに加えて空気の乾燥、あるいはインフルエンザやノロなどのウイルスによる感染症、時には降雪など、この時期の自然や脅威に立ち向かっていかななくてはなりません。温かくして、温かいものを食べ、睡眠時間を確保するなど、自己管理能力を発揮してほしいものです。

すでに先週末から私立高の推薦入試が始まっています。これから公立高の前期、私立の一般、公立の後期と試験が続き、3年生にとっては緊張の日々となります。風邪をひいて欠席するなどのことがないよう、健康管理に努めてほしいです。

保温、換気、運動、栄養と休養に心がけ、メリハリのある冬の生活をしていきたいものです。

## 修学旅行まで、あと4か月

この冬休みを利用して、2年生の先生方が修学旅行の下見に出かけました。宿舍の施設設備や周辺の状況、見学が予想

される寺社への訪問など、5月（16日～18日）の本番に備えて精力的に下調べをしてきました。下見の様子は、いくつかの学級通信でも紹介されています。

これからの事前学習では、先生方が現地で得てきた生の情報が存分に活かされることと思います。一生の思い出に残る修学旅行になるように、2年生は事前学習にもさらに力を入れていきましょう。



伏見稲荷千本鳥居



宿舍「平新」客室



東寺五重等

## 授業に向かう7つの心構え

本校は11月4日（金）に公開研究会を実施し、授業の公開と研究の成果を発表しましたが、本校の取組はこれで終わりではありません。参観して下さった方々や指導の先生からいただいた意見をもとに、双中生がさらに賢くなれるように、すべての教科で共通して取り組むことを「7つの心構え」としてまとめました。

- 1 学ぼうとする気持ちを持って授業に臨もう
- 2 休み時間に準備を済ませ、チャイムで授業を開始しよう
- 3 いすには正しい姿勢で座ろう
- 4 授業の始まりと終わりのあいさつは気持ちよく交わそう
- 5 話す人に意識を集中させて聞こう
- 6 発言するときは、聞き手を意識して話そう
- 7 学習内容をしっかりと記録しよう